



上記以外にも次のような数多くの奏功例が報告されています

【火災に早く気づき、命を取り止めることができた事例】

- 居住者が2階寝室で就寝中、住警器の鳴動で目が覚め、1階子供部屋から煙が出ているのを発見した。水道ホースを使用して初期消火し、119番通報した。(青森県上北郡)

【早く気づき、火災発生または拡大に至らなかった事例】

- 風呂場前の廊下に設置していた住警器が作動した。居住者が風呂場を確認すると、浴槽の水は少なくなっており、煙が充満していた。急いで風呂釜のスイッチを切り、119番通報した。（岩手県奥州市）
- 居住者がブレーカーの遮断と住警器の鳴動に気づき確認したところ、電気機器から出火しているのを発見した。初期消火を実施し、隣人に119番通報を依頼した。（埼玉県さいたま市）

【隣人が警報音に気づき、火災発生に至らなかった事例】

- 自宅でテレビを見ていたところ、外から住警器の警報音が聞こえた。外に出てみると、隣家の台所から白煙が出ているのを発見した。居住者は留守であったため、119番通報するとともに、施錠されていた勝手口より台所に入り、ガスこんろの火を止めた。（山形県山形市）

